



東風



【豊かな心で かかわりあい えがおかがやく 東の子】

教務主任 城戸 真司

新年を迎えひと月が経ちました。学校では、寒さに負けずに元気に遊んだり学んだりしながら友達とのかかわりを楽しむ子どもたちの声が響きわたっています。

さて、綱島東小学校の学校教育目標のローガンは『豊かな心で かかわりあい えがおかがやく 東の子』です。このローガンは、綱島東小学校が創立された1971年9月1日当初からずっと変わらずに現在まで引き継がれてきたそうです。当時から子どもたち同士のかかわりや、子どもたちと大人とのかかわりをとても大切にしてきたことが窺われます。日本の教育の指針である学習指導要領や学校の教育目標は、時代の変化とともに幾度となく変遷されてきましたが、このローガンは「綱島東小学校の目指す子ども像」としていつの時代も多くの人々に共感され今に至っているようです。

現在の綱島東小学校の子どもたちの教育を担っている私たちも、昔から変わらずに引き継がれてきた「綱島東小学校の目指す子ども像」をしっかりと受け止め大切にしていきたいと思っています。

綱島東小学校の子どもたちは、「自分が好き」「人が好き」なところが見受けられます。初めて出会う人に笑顔であいさつをする姿。遠くから友達の名前を呼び満面の笑顔で手を振る姿。あまり知らない教職員に少しでも仲良くなろうと話しかける姿。友達に何かあったときに自分のことのように喜んだり心配したりする姿。そのような素敵なことができる綱島東小学校の子どもたちを見ていると、人とかかわることがとても好きなのだと感じます。

本校教職員は学校生活の中で、子どもたちがお互いのよさや強み、正しい言動を見つけ認め合う風土を大切にしています。そ

のために教師が子どもたち一人ひとりのよさを見つけ、意図的・計画的にそれが発揮できる機会を作ります。そしてそのよさを積極的に取り上げ、クラス全員で褒め合ったり認め合ったり感謝をし合ったりして、その気持ちよさや大切さを味わわせることを積み重ねていきます。また、子どもたちはクラブ活動や委員会活動、なかよし活動など学年の壁を越えてかかわり合う異学年交流、未就学児とかかわり合う幼保小交流、中学生とかかわり合う児童生徒交流などにも取り組み、様々な人々とのかかわりを経験していきます。

ご家庭でも正しい言動を教えつつ、お子さんの日々の成長をご自分のことのように喜ばれ、褒めたり認めたりしながら大切にかかわっていることと思います。

地域でも、子どもたち一人ひとりのよさが表出し、伸長するような機会のご提供、ご支援などにお力を注いでいただいています。また、「まるっとつなひが」の地域の方々のご支援のおかげで、子どもたちは多くの方々とかかわり感謝の気持ちをもつことができました。

このように学校、ご家庭、地域のそれぞれの取り組みが調和し、積み重なることによって、今の豊かな気持ちでかかわり合う子どもたちの笑顔があるということを実感しています。

子どもたちは4月には1つ上の学年に上がり新たな成長段階を迎えます。6年生は中学校へと進学します。一月往ぬる二月逃げる三月去るとよく言われます。残り少ない日々を大切にしながら、どの学年も当該学年の総まとめを行い、次の学年に上がる準備に取り掛かっていきます。保護者の皆さま、地域の皆さまには、変わらぬご支援やご協力、ご理解をよろしくお願いいたします。

